

## 原州 (Wonju) 地域におけるグリーン (環境配慮) 分野での 持続可能な活動と環境キャンペーン

1. 自治体名 : 江原道
2. 発表者名(所属名) : キム・ジンソ (Kim Jin Seo )  
江原道尙志女子中学校SJCR (SANG-JI Girls' Middle School)
3. 活動名 : 原州 (Wonju) 地域におけるグリーン (環境配慮) 分野での持続可能な活動と環境キャンペーン
4. 活動期間 : 2010. 3 ~ 2011. 6
5. 活動場所 : 白雲山 (Baegunsan)、原州川、原州市持続可能発展教育センターなど原州市の全域
6. 活動参加人数 : 30人~40人
7. 活動を始めた経緯 : グリーン都市を掲げる原州市の政策や学生に対する環境教育の必要性を踏まえ、社会の一員としての学生の参加意欲を高めることを目的として活動を始めることになった。そして、実際の体験を通じて原州の植生や大気・水質環境を確認し、その写真を展示することで環境教育や環境保護意識の高揚につなげるとともに、青少年の視点から見た環境の分析と対策を掲載した環境新聞を作成するなど、学生の自主的な学習能力を向上させ、自ら新しい考えを生み出すことができる人材の育成をモデル的に進めるためのサークルが作られた。
8. 発表要旨
  - 尙志女子中学校SJCR (SANG-JI CRAET) の紹介
    - 1) 設立時期 : 2010年 3月尙志創造クラスとして活動を始めた。リーダーとして活動できる人材を育成し、持続的発展を実現するためのグリーン分野サークルとしてSJCRが指定され、現在も活動が進行中である。
    - 2) 活動人数 : 1年生 15人、 2年生 12人, 3年生 10人の英才教育選抜対象者
    - 3) 活動内容
      - グリーン体験学習プログラム運営
      - 水質汚濁・大気汚染の防止、低炭素・グリーン成長 (Green Growth) 教育資材の作成・普及
      - 環境キャンペーン活動 : 青少年文化ゾーンの開設とブースの運営、視覚を重視した資料の展示、環境保護運動の展開

＜別紙＞活動紹介

1. グリーン体験学習(原州市持続可能発展教育センター)

		
森の生態体験	野生花、新芽観察体験	木工芸体験

2. 水質汚濁調査と保護活動及び生態調査(原州川一帯)

		
原州川の水質汚濁調査	原州川の生態調査	原州川の環境保護

3. 大気汚染(黄砂視程)調査(学校屋上で 4,5月毎日観測)

		
学校屋上で黄砂視程調査	晴れた日の視程写真(4月)	黄砂発生日の視程写真(4月)

48.環境キャンペーン活動(青少年文化ゾーン活動)

		
土曜科学広場 体験ブース運営	地球環境の日 体験ブース運営	白雲山環境保存 体験ブース運営